

## 新型コロナウイルス感染症患者（2例目）の調査状況（第3報）

- 1 概要 令和2年3月23日（月）、市内C医療機関から北九州市保健所に新型コロナウイルス感染症の疑い患者について相談があり、北九州市保健環境研究所にて検査を実施したところ陽性と判明した。
- 2 患者情報
  - (1) 年齢、性別等 40歳代、男性、小倉北区在住
  - (2) 職業 北九州市職員（小倉南区役所 国保年金課）  
3月17日（火）まで勤務（窓口業務なし）  
3月18日（水）以降は勤務なし。
  - (3) その他 海外渡航歴はない。  
新型コロナウイルス感染症患者との明確な接触歴なし。
- 3 経過
  - 3月17日（火） 午後から咽頭痛、咳あり。（窓口業務なし）  
18時25分頃、西鉄バス北方一丁目バス停から乗車。  
19時頃、貴船町バス停下車。
  - 3月18日（水） 発熱（37.3℃）あり、市内A医療機関を受診。
  - 3月19日（木） 市内B医療機関を受診。インフルエンザ陰性。
  - 3月20日（金） 発熱（37℃～38℃台）、たまに咳あり。
  - 3月21日（土）～ 発熱（38℃台）と解熱を繰り返す。
  - 3月23日（月） 起床時、発熱（37.6℃）あり、市内C医療機関を受診。  
市内D医療機関で検体採取。胸部CTにて肺炎像あり。  
本市保健環境研究所におけるPCR検査の結果、陽性が判明。
- 4 現在の状況 県内の感染症指定医療機関に入院（状態は安定している。）
- 5 行政対応 患者に対する健康調査（行動歴、接触歴を含む）を実施中。
- 6 患者行動歴
  - ・海外渡航歴はない。
  - ・行動歴は調査中。
- 7 濃厚接触者
  - ・独居。
  - ・20人（小倉南区役所国保年金課職員8人、委託業者社員12人）  
濃厚接触者については、3月24日（火）から出勤停止及び最終接触日の翌日の3月18日（水）から2週間の健康観察を実施。その他の国保年金課職員等も2週間の健康観察を実施。
  - ・健康観察対象者は、小倉南区役所49人、医療機関18人、計67人。
- 8 PCR検査
  - ・医療機関の従事者については、傷病者と直接対応する等、業務の特殊性を鑑みてPCR検査を実施した結果、全員陰性判明（A医療機関7人、B医療機関6人、C医療機関5人、計18人）。
  - ・3月25日（水）、発熱等の症状を訴えた小倉南区役所国保年金課の委託業者社員2人（濃厚接触者1人、その他健康観察対象者1人）のPCR検査を実施した結果、陰性判明。

- 9 施設の消毒 小倉南区役所庁舎、A医療機関、B医療機関及びC医療機関については、3月24日（火）に消毒終了。
- 10 その他 患者等の個人情報については、プライバシー保護の観点から、提供資料の範囲内にさせていただきます。ご理解の上、特段のご配慮をお願いいたします。詳細が分かり次第、続報にてお知らせします。

※ 下線は、今回、追加した項目。